



地域で実践する ユニバーサルデザイン 事例集

第4号

ふれあいのまちづくり協議会編

ふれあいのまちづくり(ふれまち)協議会について

神戸市では、高齢者、障がい者、児童などのすべての市民が、地域社会のあたたかいふれあいの中で、自立と連携をはかり、快適な日常生活をおくることができるまちづくりを目指しています。

地域では、自治会、婦人会、老人クラブ、民生委員児童委員協議会、青少年育成協議会、子ども会、PTA、ボランティアグループ等の代表者の方々が中心となって「ふれあいのまちづくり協議会」を自主的に結成し、地域福祉センターの管理運営やセンター等を利用した地域の福祉活動及び交流活動の企画・実施などに取り組んでいます。(平成28年3月現在:192団体)

お問い合わせ：各区まちづくり(支援)課ふれあいのまちづくり協議会担当
神戸市市民参画推進局市民協働推進課

ユニバーサルデザインについて学んでみませんか?

神戸市ではこうべUD広場(こうべユニバーサルデザイン推進会議)の活動サポーターと協働で、市内の地域団体向けに、楽しく分かりやすく、ユニバーサルデザインへの理解を深めていただくために、出前学習会を行っています。



「地域で実践するユニバーサルデザイン事例集」(第4号)2016年3月発行

神戸市広報印刷物登録 平成27年度第698号 広報印刷物規格A-1類

発行元：神戸市保健福祉局総務部計画調整課

神戸市のUDの取り組みについて詳しくは

市ホームページ：<http://www.city.kobe.lg.jp/udud/>をご覧ください。



神戸市
こうべUD広場

